

お知らせ

風しんの任意予防接種に対する費用助成

保健課食育・健康対策係 ☎ 75-4960



妊娠中の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんが、目、耳、心臓などに病気を持つ「先天性風しん症候群」という病気にかかることがあります。風しんを予防するため、うきは市では、風しんの抗体検査の結果、免疫が不十分だった人について、予防接種費用の全額助成を行なっています。

期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

対象 抗体検査で抗体価が低いことが判明した者

(ア) 妊娠希望者(妊婦除く)
(イ) 妊娠希望者および妊婦の配偶者(パートナーを含む)・同居者(生活空間を同一にする頻度が高い家族など)

※(イ)については、妊娠希望者および妊婦が抗体検査で風しんの感染予防に十分な免疫を保有していることが判明している場合は対象外となります。

全額助成申請を行うためには、福岡県が実施している、無料の風しん抗体検査を受けてください。抗体検査を受けるには、必ず事前に医療機関へお問い合わせいただき、『県の無料の検査を受けたい』旨、お伝えください。

問 福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課
☎ 092-643-326

抗体価が低いことが判明した場合は、LINE申請もしくは下記書類をご持参のうえ、うきは市役所保健課窓口で申請を行ってください。

1 「風しん抗体検査の検査結果書」など風しんの抗体が低いことが確認できる書類(原本)

2 本人と確認できる自動車運転免許証または健康保険証など

3 妊娠希望者及び妊婦の抗体検査関係書類(助成対象者の(イ)の人のみ)

※詳しくはQRコードより市HPをご覧ください

お知らせ

「若年層の性暴力被害予防月間」

男女共同参画センター だんだん ☎ 77-2661



ひとりで悩まないでまずは相談を。

毎年、4月1日から4月30日の1か月間は、「若年層の性暴力被害予防月間」です

性犯罪・性暴力は、被害者の尊厳を著しく踏みにじる行為であり、その心身に長期にわたり重大な悪影響を及ぼすものであることから、その根絶に向けた取組や被害者支援を強化していく必要があります。10代から20代の若年層を狙った性犯罪・性暴力は、その未熟さに付け込んだ許しがたい重大な人権侵害であり、決して許されるものではありません。AV出演強要、JKビジネス、深刻化しているレイプドラッグの問題、酩酊状態に乗じた性的行為の問題、SNS利用に起因する性被害、セクシュアルハラスメント、痴漢等、若年層に対する性的な暴力に係る問題は深刻な状況にあります。

4月は進学・就職等に伴い若者の生活環境が大きく変わり、被害に遭う危険性が高まることが予想される時期であるため、政府は被害防止月間として位置づけ関係機関が連携しながら取組を実施しています。

【相談窓口】

- ・性犯罪被害相談電話・・・#8103 相談無料(24時間対応)
- ・性暴力被害者支援センター・ふくおか・・・092-409-8100 相談は無料(24時間365日年中無休)
- ・警察相談専用電話・・・#9110 相談は無料(通話料発生します)

